

シアトル別院時報

30巻2月号

2011年度教化標語
世の中安穩なれ

「理解」とは何か？



新井俊一

私がハワイに住んでいた時、まことに不思議なご縁で親鸞聖人の教えに出遇うことができました。1980年の夏、ホノルルの仏教研究所で行われたサマーセッションという真宗セミナーに参加しました。今は2週間ですが、当時は4週間も続いたのです。当時の所長はウィリアム・マスダ師で、その年の講師は、海野大徹先生と斉藤暁光師でした。それまでに私の浄土真宗への関心は少しずつ高まっていたのですが、サマーセッションに参加したのは私にとっては大きな決断でした。

仏法に出遇った当初、私は教えを一生懸命「理解」しようと思いました。そして講師の講義に出てくることばや概念を理解したと思った時、私の自我は風船のように膨らんで、自分は以前よりも賢くなって、「覚り」に近づいたなどと考え、秘かにうぬぼれていました。一度は海野先生に「今度は本当に仏教が分かってきた」などと言ったことがあります。先生は黙って、私をじろりとにらんだだけでしたが、私は何か恐ろしく間違ったことを言ったのだと感じました。

このように4週間がたったのですが、その間何度も、講師は巧みなことばで私の膨らんだ自我をパンクさせてくれました。実に恥ずかしいことでした。最終的に思ったことは、私は自分で思っているほど頭のいい人間ではないんだな、ということでした。結局私のしていたことは、浅知恵で仏のことばを捕まえようとしていたことだけでした。大切なことは、話されたり書かれたりしていることばや概念を表面的に理解することではなく、その裏に潜む仏の心に触れることだったの



ウィリアム・マスダ師で、その年の講師は、

2月の予定

6日 10時 スカウトサンデー
日本語プログラム

11-13日 西北部仏教徒大会
ダブルツリー
サウスセンター

13日 日曜法要は大会会場にて
お寺は閉まっています

20日 10時 涅槃会法要
ペットメモリアル
日本語法要

高野山仏教会
今中太定先生

菜食ポットラック
21日 プレジデントデー
事務所休み

27日 10時 家族法要
日本語プログラム

3月の予定

13日 キャンプファイアー法要

20日 お彼岸法要

27日 別院バザー

です。

親鸞聖人はその主著『教行証文類』の「化身土巻」に釈尊のことばとして、「これよりは法に頼って、（それを説く）人に頼ってはいけません。意味に頼って、（それを指し示す）ことばに頼ってはいけません」という文を引用しています。ここで「意味」というのが釈尊の心なのです。表現されたことばのレベルで止まらないでその奥にある仏の心に到達しなければならない、という意味です。

ある時私の大学の音楽の教授が言いました。楽譜は作曲家が演奏家に与えるメモみたいなもので、演奏家の仕事はその楽譜を読み込んで、作曲家が表現しようとしたことをよく理解して、作曲家の心を表象しなければならない。いかに正確に楽譜どおり演奏してもよい音楽を作っているとは言えない。

同様に、と言うよりも、仏法を聞く場合はなおさら、仏法がいかに自分の現実の生活に関連しているか、を考えながら聞かなければなりません。それが本当に仏法を「理解」するための鍵なのです。

新井先生に許可を頂き転載させて頂きました。

先生の略歴：相愛大学名誉教授、文学博士（ハワイ大学）、浄土真宗本願寺派教師。

91 当意即妙

沼田智秀著「いつくしみ」百八つのねがい より

すばやくその場に合った知恵を働かすことですが、一休さんの「頓知咄」が正にそれです。みなさんもよく知っておられる話に、「このはし渡るべからず」とある橋の真ん中を堂々と渡る話があります。はしを「端」と読んだ頓知は正に当意即妙です。



一休さんは、禅宗の大家ですが、お念仏を喜んだ無学な念仏者にも、一休さんに負けない当意即妙な話がたくさん残されています。

妙好人因幡の源左同行のお話を聞きますと、なんと当意即妙に言葉が出るものかと感嘆せずにはおれません。

ある時幼なじみの同行が、「源左さん、わしは、いくつになっても若い頃の短気が直らず、ちょっとしたことで癩癩玉が爆発して困る。どうしたものか」と相談された時、源左さんは、「あんたいいもんをもっとるね。癩癩玉の玉は、宝物のことよ。そんな大切なもの、人にとられんように大事にしまっておきなされよ」と答えられました。



新年会の廃棄物処理

新年会ではボーイスカウトの少年達が600人余りの会場を廃棄物集めにがんばり、バッグを渡し個人で持って帰るようにすすめるなど、参加者の理解と協力の下ガベジは2袋だけに止まり他はリサイクルとコンポストにはいりました。皆様の協力で出来たことに感謝します。

BWA 新会員

シアトル別院婦人会では新入会員を募集中です。お念仏を通し別院へのサポート、地域への貢献、各会員間の親睦などを培っていく婦人会へのご参加をご考慮下さい。ご質問などの詳細は谷野テリー、高島きよまでお知らせ下さい。

バザー



3月27日はバザーです。その日を空けておいてください。例年は第三日曜日ですがことしはお彼岸がちょうどその日に当たりますので一週間遅れます。

いつものお願いですがサインアップが地下の廊下に出されますので働ける時間をご記入下さい。皆様のご奉仕でこのイベントが可能になります。バザーチケットも例年

どうりお送りしますのでバザー前にお支払いをお願いします。使わないチケットは事務所まで返還可能です。ナンバーが打たれていますので返還のかたも記録されます。また特別に郵送の中身を替えるご要望はバークメールは個人的な変更は出来ませんのでご了承下さい。



ベーク品のご寄付も大変感謝します。アレルギーがひどい方がおられますのでナッツ入りはご記入下さい。

もち

おもちのチケットを買われてピックアップされていない方はまだ受け取れます。フリーズしてあります。もちは売り出していますのでチケットをお持ちの方は早い目にお申し出ください。また新しくお求めになりたい方は\$3.00です。

ダーマスクール

菜食ポットラック

2月20日、涅槃会に恒例の菜食ポットラックが行われます。11時半よりジムにて。

ペットメモリアル

涅槃会にペットメモリアルが営まれます。ペットを亡くされた方々で参加ご希望の方はカードが当日玄関に用意されます。

新年会

3, 4, 5年生たちが新年会のテーブルを飾ったウサギのセンターピースを作りました。またハイスクール生徒がスキットをステージで余興としました。



メディテーション セッション

毎日曜日朝8時45分—9時半までと水曜日朝10時より前輪番ハウスにてメディテーションがおこなわれております。ぜひご参加下さい。

会員部より

今月も英語部に会費お支払いの方のお名前があります。この方々は2011年の維持会費をお支払いになった方々です。70才以上は\$250(\$500ご夫妻)、70才以下は\$300(\$600ご夫妻)です。これは別院の維持に対しての最低額になります。

スカラシップ

ハイスクールのシニア用、辻原スカラシップの申し込み用紙が用意されました。4人に各\$2000。大学生用、下紺まさる・みつますカラシップは3人まで。1人\$5000 ナースプラクティショナー、1人\$5000 メディカルドクター、1人\$3000 BSレジスターナースの各卒業予定者。締め切りは4月4日2011年2時半に事務所まで。詳細は賀来シズまで。

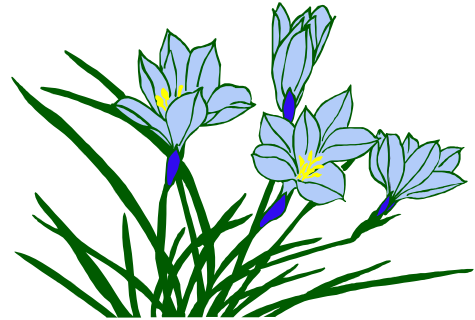
日本語法要・プログラム予定

- 1月23日 桑原先生のビデオ「物を見る目を頂く」
- 1月30日 お坊さんが行く #16 お仏壇、五木寛之のビデオ「西本願寺」
- 2月6日 桑原先生ビデオ「いただきますとごちそうさま」
- 2月13日 仏教徒大会のために中止
- 2月20日 高野山仏教会 今中太定先生
- 2月27日 桑原先生のビデオ「念声是一」

婦人会便り

会長のメッセージ

八幡静江



- 婦人会のご婦人方にとって1月は非常に多忙な月でした。川原夫人の指揮の下に婦人会とダーマスクール父兄が別院新年会のお弁当の準備をされました。
- 2011年1月15日(土) 川原夫人及びフードコミッテの方々がカストロ輪番並びに桑原先生に昼食を準備、接待されました。
- 2011年1月16日(日)には、煮込め及びぜんざいを準備され、報恩講法要後、別院会員の方々に接待されました。

婦人会活動

初心者ラインダンスに興味の有る方は花田ペギー迄御連絡下さい。別院階下のダイニングルームにて2月9日、2月23日、午後1時より3時までの2度のクラスが予定されてあります。登録用紙は別院事務室前の掲示板に有ります。指導者は頭本トミです。

婦人会寄附

英語欄をご参照下さい。

2月行事予定

- 6日(日) 婦人会理事会
- 9日(水) 初級ラインダンスのクラス
- 23日(水) 初級ラインダンスのクラス
- 27日(日) キャビネット会合

通信書記(日) 新保悦提出

日本語版のイーメール・アドレス Newsletter-jpn@seattlebetsuin.com
シアトル別院時報日本語面翻訳・編集 和田真知子



